

「農業選択」(作物) シラバス

単位数	5 単位	学科・学年・学級	園芸科 3年 A組
教科書	作物 (実教出版)	副教材等	オリジナルワークシート

1 学習の到達目標

作物の生産と経営に必要な知識と技術を習得し、作物の特性や生産に適した環境を理解するとともに、品質と生産性の向上及び経営の改善を図る能力と態度を育てる。

2 重点目標

イネを中心として、作物の基本的な栽培方法や収穫調整方法などの技術を習得する。また、これらの体験学習をとおして、ものづくりの基礎的知識、技術を身につけ、社会に必要な関心・意欲・態度を養う。

3 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	作物の特性と栽培技術	イネの栽培的特性	イネの播種、育苗 ジャガイモの植え付け 本田準備	育苗の目的と方法を理解できる(行動観察) 稲の種類や栽培について理解した(ワークシート分析) 栽培計画作成(レポート分析)
5	イネ	イモ類の栽培的特性 中間考査	イネの定植 本田管理 サツマイモの植え付け マメ類播種	移植、本田の管理実施(行動観察) イモ類の特性について興味を持って学ぶ(行動観察) マメ類の品種とその特性を知る(ワークシート分析)
6	麦類 イネ	ムギ類の栽培的特性 イネの栽培管理	小麦の収穫、調整 本田管理	麦類の種類と栽培上の特性を理解(ワークシート分析) 麦類の収量と収量構成要素を理解(ワークシート分析) 麦の収穫調整を実施(行動観察)
7	イモ類	イモ類の栽培管理 期末考査	ジャガイモの収穫 サツマイモ管理	米ができるまでの生長過程を理解(ワークシート分析) 病害虫防除実施(行動観察) 収穫までのイモ類栽培管理を理解(ワークシート分析) イモ類の栽培管理実施(行動観察)
9	イネ	イネの栽培計画と評価	ネ収穫・調整	稲の収穫や調整方法を理解し的確に実施できた(行動観察)
10	イモ類 マメ類	イモ類の栽培的特性 マメ類の栽培的特性 中間考査	イモ類の栽培管理 イモ類の収穫調整 マメ類の栽培管理	イモ類の特性と栽培方法について理解(ワークシート分析) マメ類の栽培管理について理解し、生育段階に応じた適切な栽培管理実施(行動観察)

11	麦類	ムギ類の栽培的特性	ムギ播種	ムギ類の種類と特性を理解(ワークシート分析) 収穫までのサツマイモ等の栽培管理実施(行動観察) イモ類の収穫や調整の方法を理解し、的確に実施(行動観察) マメ類の栽培管理実施(行動観察)
	イモ類	イモ類の栽培的特性	イモ類の収穫調整	
12	マメ類	マメ類の栽培的特性	マメ類の収穫調整	
期末考査				
1	作物生産の実践	イネの農業経営の特性	イネの農業経営の特性と経営の改善点考察	実習の記録を整理し、問題点を見つけ出すことができる(実習簿分析) 日本と世界のイネの種類や栽培の現状について理解(ワークシート分析) 収量構成要素を理解し、生育段階に応じた適切な栽培管理実施(行動観察)
2		ムギ類の栽培的特性	ムギ類の栽培管理	
3		期末考査		

4 評価の観点

関心・意欲・態度	学習内容に興味・関心をもち、探究しようとする。学習内容をより深く理解しようとする。農業に関する課題について、問題を提起したり学習に意欲的に取り組む。
思考・判断・表現	栽培や学習したことがらをもとにして総合的に考えることができる。実験や調査したことを分析し、理論的に考えたりして、科学的に判断できる。データ処理で得られた結果を的確に表現できる。
技能	目的に則した実習の技能を習得し、観察や計測ができる。実験実習で得られたデータを的確に処理し、事後に生かすことができる。
知識・理解	栽培などの学習をとおして、基本的なことがらについて正しく理解し、知識を身に付けている。実験や調査などから栽培と環境との関係を正しく把握し、理解している。

5 評価の方法

オリジナルワークシートの分析、レポートの分析、定期考査、実習中等の行動観察、出席状況等を観点別に評価する。 関心・意欲・態度・思考・判断・表現・技能・知識・理解を総合的に評価する。

6 担当者からのメッセージ(確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など)

<ul style="list-style-type: none"> (1) 安全の確保は重要です。時間を守り、実習着等をきちんと着用しましょう(授業規律)。 (2) 出席状況・実習に取り組む姿勢を重視します(意欲重視)。 (3) 説明をよく聞いて、的確に判断しながら行動しましょう(的確な行動)。 (4) オリジナルワークシート等の提出をしましょう(提出物はきちんと記入し、提出)。
--